

調査票は見本です。
実際の回答は WEB にてお願いいたします

介護福祉士票

介護福祉士の皆様へ

令和 4 年 11 月

厚生労働省 老人保健健康増進等事業

「介護福祉士のキャリアモデルとリーダーとしての役割に応じた研修活用の在り方に関する調査研究事業」

「介護福祉士のキャリアアップと研修の活用に関するアンケート調査」 (介護福祉士票) ご協力のお願い

本調査研究事業委員会 委員長 長野大学 社会福祉学部 社会福祉学科 教授 太田貞司
(株)日本能率協会総合研究所 福祉・医療・労働政策研究部長 川村静香

【本調査の目的】

(株)日本能率協会総合研究所では、令和 4 年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「介護福祉士のキャリアモデルとリーダーとしての役割に応じた研修活用の在り方に関する調査研究事業」に取り組んでいくところです。

現在、介護人材の確保が急務と言われている中、専門性の高い人材である介護福祉士には、継続的な質の向上と、サービス種別等に応じた多様な役割、また介護業務のマネジメントや、現場でのリーダー等、社会福祉・社会保障のキャリア形成を重視していくことが望まれております。そこで本事業では、介護福祉士において、これまでどのようなキャリアを歩まれてきたのか、またどのような研修を活用してきたのかを確認するとともに、現段階における知識・技術等の習得度合い、及び周りに与える影響についても確認することとし、これらを把握すべく調査を実施することといたしました。

これら調査結果は、厚生労働省に報告し、意欲・能力に応じて介護福祉士がキャリアアップを図っていただけるような仕組みづくりに活用されるものです。本調査の趣旨をご理解いただき、ぜひご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【本調査の対象】

- ・施設・事業所に所属する介護福祉士の方で、労基法上の管理監督者でない方
- ※ 労基法上の管理監督者とは、労働基準法第 41 条に該当する方で、経営者と一体的立場にある方、労働時間、休日などに関する規制が適用されず、残業代の支給対象にない方等が該当します。

【ご回答期限】 **2022 年 12 月 16 日(金)までに** WEB にてご回答ください。

【調査票の取扱いに関しまして】

ご回答いただきました内容につきましては、次のように取扱います。

- ・ 調査で得られた内容は、安全措置を講じてデータの漏洩がないように保管し、施設や回答者が特定できないよう統計処理をいたします。また、研究終了後は、個人情報に該当するデータを破棄いたします。
- ・ 調査への拒否があっても、そのことで不利益が生じることは一切ございません。

■本調査に関する問合せ先（本調査研究事業の採択事業者）

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-1-22 日本能率協会ビル 5 階

株式会社日本能率協会総合研究所 社会イノベーション研究事業本部

担当：入口、村松、川村、佐野、原田

TEL: (フリーダイヤル) 0120-003-185 (平日 10:00~17:00) FAX: 03-3432-1837

介護福祉士票

問 7. 現在の就業先における、あなたの主な仕事(職位)を教えてください。複数の仕事を兼務している場合には、主たる役割の仕事を教えてください。(最もあてはまるものを1つ選択)

1. 介護職員全体を統括する者(介護課長・介護長・介護主任など)
2. サービス提供責任者
3. 複数の介護職員の小チーム*¹を統括する者(フロアリーダーなど)
4. フロアリーダーのサブリーダー
5. 介護職員の小チーム*¹を統括する者(ユニットリーダー・チームリーダーなど)
6. ユニットリーダー・チームリーダーのサブリーダー
7. 訪問介護員(ホームヘルパー)、介護職員
8. 生活相談員・支援相談員
9. その他()

*1 ユニット等、5～10名の介護職員によるサービス提供チームのことをいいます。

問 8 介護福祉士以外に現在、保有している資格等を教えてください。(いくつでも)

1. 社会福祉士
2. 精神保健福祉士
3. 看護師・准看護師
4. 介護支援専門員(ケアマネジャー)
5. 相談支援専門員
6. 社会福祉主事
7. 認定介護福祉士
8. 介護福祉士実習指導者講習会
9. 介護プロフェッショナルキャリア段位制度のレベル認定
10. 喀痰吸引等研修
11. 介護教員
12. 1～11は取得していない

問 9. 介護福祉士以外に今後、取得したい資格等を教えてください。(いくつでも)

1. 社会福祉士
2. 精神保健福祉士
3. 看護師・准看護師
4. 介護支援専門員(ケアマネジャー)
5. 相談支援専門員
6. 社会福祉主事
7. 認定介護福祉士
8. 介護福祉士実習指導者講習会
9. 介護プロフェッショナルキャリア段位制度のレベル認定
10. 喀痰吸引等研修
11. 介護教員

問 10. あなたの、介護現場での実践状況を教えてください。(それぞれ最も当てはまるもの全て選択)

1. 基本的な介護技術（食事、入浴、排せつ、心理面への対応等）の実践	※ それぞれ左記の項目について、以下の選択肢にご回答いただく
2. 利用者を主体とした介護実践	
3. 個々の障害、特性に合わせたコミュニケーション	
4. 利用者家族への説明、家族への支援	
5. 観察事項や実践の的確な記録	
6. 多職種連携の実践	
7. 地域での生活継続のための支援（地域資源の把握と活用ができる）	
8. 看取りケアの実践（看取り段階の心身状況を理解した介護ができる）	
9. 認知症ケアの実践（理念、ケア方法をふまえた実践）	
10. 介護過程の展開を介護職チームの一員として実践	
11. 経営に関する数値指標の改善に取り組んでいる	1. あまり実践していない 2. 時々実践している 3. 常に実践している 4. 自身の実践に加え、他介護職員の実践への助言・指導をしている 5. 自身の実践に加え、介護職チームの実践力向上・改善に向けた対応をしている（チームの実践状況の把握・フォロー、情報収集など）
	1. あまり実践していない 2. 介護サービスに関する経営指標の改善に取り組んでいる（稼働率や人員配置の適正化、業務効率化の実践） 3. 施設・事業所全体の経営指標の改善に取り組んでいる（売上、利益、収支差額率、労働分配率、労働生産性等の改善の実践）

問 11. あなたの現状の仕事（職位）について、どの程度満足しているか、教えてください。(最も当てはまるもの1つ選択)

1. 満足している
2. やや満足している
3. どちらとも言えない
4. あまり満足していない
5. 満足していない

Ⅱ. 研修受講についてお伺いします。

問 12. 下記の外部研修の受講の有無と受講していない場合には受講意向を教えてください。
(それぞれ1つ選択)

また、受講している外部研修については、受講した時期を教えてください。(それぞれ当てはまるもの1つ選択)

	受講の有無と受講意向	→	受講時期
1. 認知症介護実践研修 (実践者研修)	※選択肢 1. 受講済み 2. 受講意向あり 3. 受講意向なし		※1. 受講済みの場合の選択肢 1. 1年未満 2. 3年未満 3. 5年未満 4. 10年未満 5. 10年以上
2. 認知症介護実践研修 (リーダー研修)			
3. ユニットリーダー研修			
4. 介護福祉士ファーストステップ研修			

＜問 13～問 17 は問12で「1.受講済み」と回答した研修のみ表示＞

問 13. 研修を受ける前後に、職場の上司・受講経験者等からの助言や振り返り等を受ける機会はありましたか。(当てはまるもの1つ選択)

1. 認知症介護実践研修 (実践者研修)	※選択肢 1. 受講の前と後であった 2. 受講の前にあった (受講の後にはなかった) 3. 受講の後にあった (受講の前にはなかった) 4. 受講の前も後もなかった
2. 認知症介護実践研修 (リーダー研修)	
3. ユニットリーダー研修	
4. 介護福祉士ファーストステップ研修	

問 14. 研修を受けた内容を、実践していますか。(当てはまるもの1つ選択)

1. 認知症介護実践研修 (実践者研修)	※選択肢 1. 実践できている 2. どちらかという実践できていることが多い 3. どちらとも言えない 4. どちらかという実践できていることは少ない 5. 実践できていない
2. 認知症介護実践研修 (リーダー研修)	
3. ユニットリーダー研修	
4. 介護福祉士ファーストステップ研修	

問 15. 研修を受けた内容を、チームとして実践するために、他のスタッフにフィードバックしていますか？(当てはまるもの1つ選択)

1. 認知症介護実践研修 (実践者研修)	※選択肢 1. 研修の成果をチームにフィードバックしている 2. 研修の成果をチームにフィードバックしていない
2. 認知症介護実践研修 (リーダー研修)	
3. ユニットリーダー研修	
4. 介護福祉士ファーストステップ研修	

＜以下、問 15 で「1」と回答した場合のみ表示＞

問 16. あなたが研修の成果をチームにフィードバックしたときの他のスタッフの反応について教えてください。(当てはまるもの1つ選択)

1. 認知症介護実践研修 (実践者研修)	※選択肢 1. 協力的に取り組んでくれる 2. 多少は取り組んでくれる 3. あまり取り組んでくれない 4. 全く取り組んでくれない
2. 認知症介護実践研修 (リーダー研修)	
3. ユニットリーダー研修	
4. 介護福祉士ファーストステップ研修	

＜以下、問 15 で「2」と回答した場合のみ表示＞

問 17. あなたが研修の成果をチームにフィードバックしていない理由を教えてください。(当てはまるもの1つ選択)

1. 認知症介護実践研修（実践者研修）	※選択肢 1. 研修の内容を十分に習得できていないから 2. 人に教えるのが苦手だから 3. 日々の業務が忙しく、時間がないから 4. 事業所にそのような習慣がないから（誰もやっていないから）
2. 認知症介護実践研修（リーダー研修）	
3. ユニットリーダー研修	
4. 介護福祉士ファーストステップ研修	

Ⅲ. あなたの研修受講後の変化についてお伺いします。

＜問 18～問 19 は問12で「1.受講済み」と回答した研修が1つでもあれば表示＞

問 18 研修に参加したことで、あなたにどのような変化が見られましたか。(それぞれ最も当てはまるものを1つ選択)

1. 相談できる友人・知人が増えた	※選択肢 1. そう思う 2. どちらかというと思う 3. どちらとも言えない 4. どちらかというと思わない 5. そう思わない
2. 苦手なことを克服できた	
3. 自信が持てるようになった	
4. 仕事にやりがいを感じるようになった	
5. 仕事に対するモチベーションが向上した	
6. 同僚や後輩にアドバイスできるようになった	
7. 上司からほめられることが増えた	
8. 人事考課の評価が上がった	
9. リーダーに抜擢された/職位が上がった	
10. 経営に対する意識が高まった	
11. キャリアイメージが明確になった	
12. 介護の現場で働き続けたいと思うようになった	

問 19. あなたは研修へ参加したことで、職場等に対する貢献度に変化を感じていますか。(それぞれ最も当てはまるものを1つ選択)

1. 利用者に対して	※選択肢 1. 以前より貢献できている 2. どちらかという以前より貢献できている 3. どちらとも言えない 4. どちらかという以前より貢献できていない 5. 以前より貢献できていない
2. 家族に対して	
3. 同僚や部下に対して	
4. 上司に対して	
5. 経営に対して	
6. 連携先や地域に対して	
7. 1～6を総合して	
8. その他（ ）	

IV. あなたのキャリアイメージについてお伺いします。

問 20. あなたの、5年後のキャリアイメージを教えてください。(それぞれ最も当てはまるものを1つ選択)

1. 介護実践者として知識・技術を高めたい	※ それぞれ左記の項目について、以下の選択肢にご回答いただく 1. そう思う 2. どちらかというと思う 3. どちらかというと思わない 4. そう思わない
2. 認知症ケアや看取りケアなど特定のスキルを極めたい	
3. 新人職員や実習生の指導をしたい	
4. 培った知識・技術を職場内外の介護力向上に役立てたい (例：職場の研修講師、地域の介護講座の講師、介護教員)	
5. 介護職のまとめ役を担いたい (例：ユニットリーダー、主任)	
6. 施設・事業所全体のマネジメントをしたい (例：介護課長、施設長)	

問 21 あなたの、10年後のキャリアイメージを教えてください。(それぞれ最も当てはまるものを1つ選択)

1. 介護実践者として知識・技術を高めたい	※ それぞれ左記の項目について、以下の選択肢にご回答いただく 1. そう思う 2. どちらかというと思う 3. どちらかというと思わない 4. そう思わない
2. 認知症ケアや看取りケアなど特定のスキルを極めたい	
3. 新人職員や実習生の指導をしたい	
4. 培った知識・技術を職場内外の介護力向上に役立てたい (例：職場の研修講師、地域の介護講座の講師、介護教員)	
5. 介護職のまとめ役を担いたい (例：ユニットリーダー、主任)	
6. 施設・事業所全体のマネジメントをしたい (例：介護課長、施設長)	

以上でアンケートは終了です。
ご協力ありがとうございました。